



高等部1年・2年 後期現場実習（11月5日～16日）

1年生



1年生は、初めての現場実習でした。校内実習での経験を生かして2週間頑張りました。実際に働いてみることで、自分の課題を実感することができ、進路選択に向けた大きな一歩を踏み出しました。実習前は、仕事の内容ばかり注目されがちですが、通勤や休み時間の過ごし方、そして働き続けることの大切さも肌で感じることができました。今回得ることができた成果と課題を毎日の学校生活の中でレベルアップさせていくように、家庭と連携しながら取り組んでいきたいと思えます。



木材加工補助
((株)北日本ボード工業)



製 菓
(潟上天王つくし苑)



タオルたたみ
(こまどり)



箸セット封入
(白樺)

【高等部1年 後期現場実習協力事業所】

潟上天王つくし苑、北日本ボード工業、杉の木園、保戸野ハウス、小又の里、日産サテオ秋田、希望園、明成園、ショートステイ松の杜、こまどり、サンハウス、サポートスペースそう、秋田ダイハツ、脇本保育園、小又の里、就労支援センターこまち、こまどり

2年生



2年生は、自分たちの進路決定に向け、新しい実習先や一度経験したことのある実習先で、普段の生活や授業を通して身に付けた力を、実際の職場でも発揮し、目標の達成を目指し精一杯取り組みました。実習が終わっても、働く意味を考え、働くために必要な力を意識して日々の生活を送りましょう。

卒業後、どこで何をしているのか、自分の姿をイメージし、得意なことだけでなく、頑張れることも見付け、進路決定へ結び付けてほしいです。そのためにも、日々の生活の過ごし方を、今一度見直してみましょう。



食品加工(味噌汁の具)
(中野つくし苑)



商品の袋詰め
(ふ〜ら)



クッキー作り(製菓)
(大潟つくし苑)



店内清掃
(アルペン潟上)

【高等部2年 後期現場実習協力事業所】

将軍野幼稚園、秋田銀行、千田佐市商店、中野つくし苑、南秋つくし苑、潟上天王つくし苑、大潟つくし苑、ふ〜ら、就労支援センターこまち、オガレ、ニッポ電工、ニコニコ工房追分、やまどり、秋田ホーセ、緑光苑、愛心苑、天王グリーンランド、アルペン潟上、ゼビオスポーツ、山王電機製作所、追分保育園、保戸野ハウス、外旭川病院

きらめき就職面接会が開催されます（就職希望者）

～障害者就職面接会開催のお知らせ～



日時 平成31年2月8日（金）
13:30～15:30
※受付は12:45～
会場 ホテルメトロポリタン秋田
3階『グランデ及びジュエル』
※事前にハローワークへの求職登録が必要です。

きらめき就職面接会は、就職希望の障害者と障害者雇用を検討している企業の人事担当者が直接面接や相談をすることができる貴重な機会です。
高等部2年生が参加予定です。



社会生活に向けて～冬休みにできること～

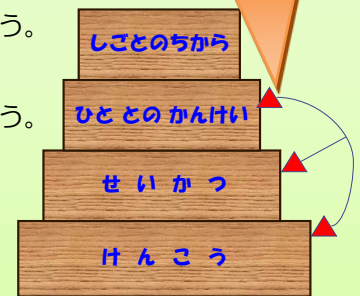
1 規則正しい生活を送るために【健康】

- (1) 早寝早起きをしましょう。夜遅くまで起きていないようにしましょう。
 - (2) 食事は朝昼晩3回食べましょう。特に朝食は必ず食べましょう。
 - (3) 健康のためにストレッチ、腕立て、腹筋などを行ってみましょう。
- 毎日登校、通勤するためには、健康な体作りが基本です。

2 社会人としてのマナーを意識するために【生活】

- (1) 清潔にしましょう。お風呂には毎日入りましょう。髪の毛もしっかり洗いましょう。歯を磨いて顔もしっかり洗いましょう。爪を切りましょう。
 - (2) 身だしなみを整えましょう。服装を整え、髪の毛もとかしましょう。
 - (3) 家を出る前に鏡を見て確かめましょう。ハンカチとちり紙を持ちましょう。
- 相手から好印象をもってもらうためには、自分の身なりから。

普段の生活で身に付けることができる！



仕事をするための準備のピラミッド

3 人との関係性を築くために【人との関係】

- (1) 大きな声で、相手に伝わるように挨拶をしましょう。
 - (2) 家族、親戚、友達とたくさん話しをしましょう。
- コミュニケーションを図るためには、元気な挨拶から。

進路に関わるエトセトラ

「ライフキャリアについて」 <「仕事力」+「暮らす力」「楽しむ力」で「生きる力に」>

キャリアという言葉にどのようなイメージをお持ちでしょうか？

キャリアとは人の「生き方」そのものであって、働くことはその一部に過ぎません。キャリア教育というと、卒業後の進路に向けて小学部段階から働く力をつけていくものと誤解され、ワークキャリアを育成して就職に結びつけるという目先のことに囚われる場合があります。しかし、卒業後の長い人生を豊かなものにするのは働く力だけではありません。学校時代に暮らす力、楽しむ力がどれだけ育っているのかはとても重要です。

例えば、「手洗い」も生きていくうえで大切な力（習慣）ですがやがて「働くために必要な力」にもなっていきます。現場実習が近づいてから、手洗いの仕方やエプロンのひも結びを練習しても遅いのです。

日常生活の中で、先を見越して早い段階から意識的に取り組んでいくことが大切です。

冬休みの生活も、楽しさ+αで充実した期間となるように、御家庭での御指導をお願いします。

参考図書：みんなのキャリア教育（明治図書）